

あったかふれあいセンター

～地域福祉政策課ホームページ掲載情報～

【平成30年5月1日現在】

センターの名称		あったかふれあいセンターNPOいちいの郷	
実施場所	拠点	四万十市西土佐大宮594番地3	
	サテライト	4か所【江川崎・黒尊川流域・津野川・本村小学校区】	
実施日時	拠点	月曜日～金曜日 9:00～16:00 第3土曜日 9:30～11:30	
	サテライト	江川崎9:30～15:00 その他13:30～15:30* 地域の実情に応ず	
対象者		四万十市西土佐地域在住の方	
実施内容 (週や日のスケジュール等を記載)		<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者から子どもまで世代を越えた共生型の集いの場を提供。月に1回は地域食堂。 ・セラバンドを使った体操を定期的に行い、健康寿命の全うを目指す。 ・西土佐全地区への見守り、訪問、相談、つなぎ ・日中1人で暮らすことが困難な方へ見守りと低栄養対策のために配食サービスを実施。 ・電球交換等軽度な生活支援、相談。 ・サテライト事業【火・木(江川崎)/第1月(黒尊川流域)/第3木(津野川)/金(本村小学校区)】 	
実施機能の具体的内容	集い	○	誰もが気軽に集える場づくり
	預かる	○	支援の必要な高齢や認知症の方の預かり、居場所。家族介護者の負担軽減、支援。
	働く	—	
	送る	○	拠点、サテライトの集い送迎
	交わる	○	他団体(ゲートボールクラブ、認知症高齢者対応型グループホーム、子育て支援「みやっこクラブ」、小・中・高校生等)との交流
	学ぶ	○	介護予防、転倒予防、防災、消費者被害防止 等
	訪問	○	日常生活に不安のある独居や高齢者世帯の見守り
	相談	○	・訪問時に福祉サービスや日常生活に関する相談を受ける。 ・集い参加者の会話の中から悩み等を把握する。
	つなぎ	○	訪問、相談で発見された課題やニーズを関係機関につなげ、連携して支援。
	生活支援	○	買物代行、電球交換等ちょっとした困りごとへの対応
	移動手段の確保	—	
	配食	○	支援の必要な方への食の確保・低栄養対策、見守り
	泊り	—	
	介護予防	○	ゴム・口腔体操、リハビリキッチン、民謡、歌声喫茶、書道、パッチワーク、バスでお出かけ、回想法、映画会
認知症カフェ	○	毎月第3土曜日 カフェエミリー(笑里)	
利用料金・利用条件等		利用料・送迎料 無料(行事により実費負担あり) 拠点: 昼食500円、おやつ代100円 江川崎サテライト: 道の駅よって西土佐の食堂や弁当を購入。手弁当持参も大歓迎。	
PR		【基本方針】 ”笑って笑って笑って元気の元”を理念に、介護予防や認知症理解に取組み、医療費や介護保険の抑制を目指します。 高齢や認知症になっても住み続けられる地域づくりを目指します。 少子化著しい地域ですが、あったかい子育てができる地域の一隅も担いたいです。 【スタッフの声】 筋力の維持を目標に、いつまでも自分の足で歩ける体力づくりに取り組みます。 いちいの郷に来たら、ほっとする。そんな地域づくりを目指します。 【ブログ】 http://itiinosato.exblog.jp	
連絡先		事業所 特定非営利活動法人NPOいちいの郷 住所 〒787-1615 四万十市西土佐大宮594番地3 電話 0880-53-2020 FAX 0880-53-2020 E-mail attakaichii@mb.gallery.ne.jp	
写真			
上記について、市町村問い合わせ先		担当課室 四万十市西土佐総合支所 保健課 電話 0880-52-1132 FAX 0880-52-1024 E-mail n-hoken@city.shimanto.lg.jp	